

長崎青年協会

NAGASAKI
YOUNG GENERATION
ASSOCIATION

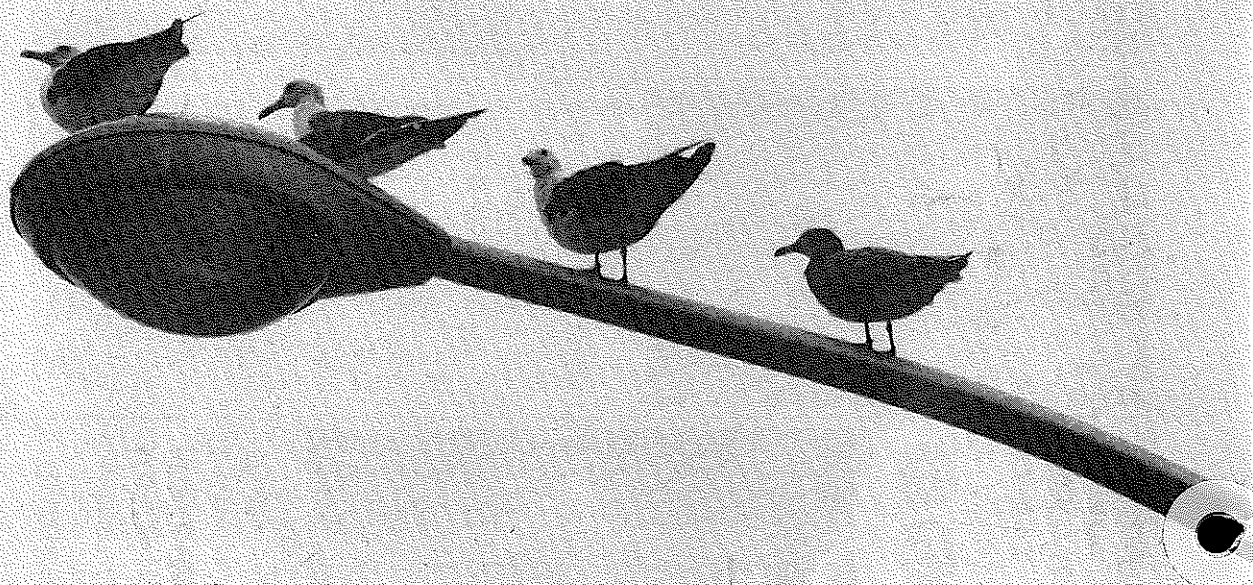
MONTHLY
1988 MARCH
NO. 105

発行 長崎市魚の町7-7 (社)長崎青年協会 会長 森山 茂 編集 広報委員長 浜本勝馬



長崎青年協会憲章

我々は、会員の団結と相互扶助の精神の基に、自己の建設と会員の親睦を図り、もって地域社会の発展に寄与することを目的とする。



春を待つカモメ

三月の行事

○ 5日 理 事 会

○ 11日 特別研修 PM 6:30

勤労者福祉会館

○ 14日 次年度理事会

○ 15日 理 事 会

PM 7:00 鍋辛

○ 22日 卒業者を送る送へ

ホテルニュー長崎

PM 7:00

※会場が変更になっておりますのでご注意ください。

2月定時例会

森山茂会長挨拶



暦の上では立春もすぎ、二月もあと残すところわずかとなりました。去年の四月からスタートしました十九年度目の青年協会も三月予定の「特別研修」と卒業業者を送る夕べを残すのみとなりました。三月になりますといろいろな職場での移動や決算年度末ということとで多忙な月になるとは思いますが、正確な仕事をされてほしいと思います。さて本日は夫人同伴例会ということで奥様方にも御出席いただきましてありがとうございます。奥様方には我々会員の主旨に日頃より御協

日時 昭和63年2月22日
場所 長崎東映ホテル

力を頂きまして心より感謝申し上げます。本日は我々の例会がどのようなものか最後まで、おつき合いを願いたいと思います。

さて、新聞の「声」という読者の投書のコーナーはよく見られると思いますが、その中から二つほど御紹介したいと思います。一つは今、流行しているテレビゲームソフトの発売に関する若い主婦の投書でございます。予約していたのに当日受けとれなかった子供の立場無視のメーカーに対する不満の投書でございます。私はこれを読みまして、

この主婦の気持もわかりますが、何人もの子供たちが並んでソフトを買う姿を見まして、わびしい気がいたしました。もう一つは昔の遊びも情操教育に役に立つという年配の主婦の投書でございます。

我々の小さい頃の遊びを今の子供たちにも紹介し共に遊ぶという企画も考えてみたらどうかと思います。

委員会報告

【総務委員会】

手帳の写真を変更したい方は今月末までに事務局に提出して下さい。

【財務委員会】

会員の納入をよろしくお願ひします。

【研修委員会】

3月11日午後6時30分より勤労者福祉会館に於て特別研修を実施します。



【広報委員会】

2月号の広報誌で、次年度の広報委員会と国際交流委員会の配置が入れ替わっていました。お詫びして訂正します。



よろこび

★松本義輝・松本貞臣

黒瀬勝幸君

1月23日の麻雀大会で5

位8位10位と大健闘。

★城谷富好君

麻雀同好会の次年度幹事を心よく引き受ける。

★松本義輝君

1月24日、奥様が小浜ロードレースで見事入賞。

★三根雄次郎君

新人研修で名司会を披露。次年度は例会委員会に引っぱられる。

★江村大洋・馬場正勝君

2月14日のゴルフコンペで見事、優勝と準優勝をかつさう。

★森山 茂君

ピカピカの新車を購入。回す。ちなみにスパーカブ(バイク)であることが判明。

★林田英明・渡部芳信・平山英則・中島秀一

田川孝之君

3月の卒業業者を送る夕べに出席すると皆勤賞になります。あと一回頑張り。

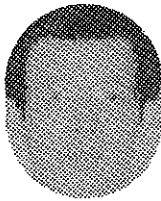
小川 一朗君



それらは枚挙にいとまがない。特筆するとすれば、それは数多くの友人を得たことであろう。

かつて、私の精神は、すべてルールを無視した蛮人で、殺伐とした心根のクラい男、友というものに飢た憂い人であった。私を取り巻く環境も悪かったのだが、それにおおぼれていた私自身もひどかった。しかしなんとか本当の自分を見いだそうと跪いていたんでもあった。そんなある日、青年協会への誘い、現在おもえばそれは私にとってまさに救い

楚中 孝君



「光陰矢の如し」早や入会して七年の年月が過ぎてし

であった。入会してみると、そこはすべての会員が憲章という絆の下に汗を惜まず、会話を重ねやがて一つの城を築つこうとしていた。それゆえあらゆるものを我慢し、歯をくいしばるそんな

必然青年たちの友情は芽ばえ、相互の信頼はより強固となり輪は広がった。十数年間の貴重な体験より得られたかけがえのないよき友たち、これは私の大いなる財産である。今後の課題としては、その大切な財産でいかに管理、維持してゆくかであろう。

が、青年協会にはあります。他の団体は、この様なムードは少ないんじゃないかと、青年協会が存続する内は無くさないで欲しい。

63年 卒業者 得たもの

山下 泰生君



まず第一に多くの友人知人が出来たこと第二に個人では経験し得ない経験が出来たこと、この二つが私にとって青年協会に入会して出来た財産と思っています。私は人生で何人の人に巡り会えるかがその人の生きていく上で非常に重要なことであると考えます。それを

久保 龍虎君



青年協会には、自分の人生において、いろんな経験をやってみようと思ひ、十二年前に入会しました、途中には、休会時期もありましたが、何とか卒業までにこ

協会に入会したことで一度に多くの人と知り合えたこんなにすばらしい事は他では味合えませんが。又いろんな性格、考え方、自分と異なった人達に非常に興味をもち楽しませて頂きました。

そして社会奉仕は一人としてなかなか行動に移せないのですが協会ではそれがいとも簡単に出来ること、又そのあとの清々しい気分が味えること。今思ひ出しても益々分がいいものです。そして団体のもつパワーの強力を知らされました。この原稿の割当てではとうて

ぎつける事が出来ました。一重に皆様のお陰だと思っております、会で活動するようになってから、一つの事を、皆で一緒にやりとげて行くことに、喜びを感じるようになりました。一つの事を協力し、努力してやり終えるという事は、とてもすばらしいものです、その中から会のおもしろさ、楽しさがわかって来るようになります、そこには汗と笑と涙もありました、同じ苦労をすることで、人と

い云い表わせません。リーダーシップの養成にもなりました。いいことばかりでした。協会に入会をすすめて頂いた川添、勝本両先輩に心より感謝しております。ありがとうございます。

青年協会この名前の持つ響きとも別れるのだと思うときびしい気持ちで一杯です。会員の皆様どうぞ青年協会を大事にして日々の生活に役立てて頂きます様に御願致します。最後に会員の皆様の御健康と御多幸を心よりお祈り申し上げます。

人とのふれあい、色々な意味で、自分自身を磨くことになると思っています。会の活動に、多く参加する事により、友人も増え、知識も増えました。後輩の皆さんも、できうる限り、一回でも多く会に参加して、会の活動を盛り上げて、自分の手によって、よりすばらしい長崎青年協会を創って欲しいと思ひます。そしてそれを青春の一ページにして下さい。

まった。

卒業を目前にして、もう少し在籍したいという気持ちと、早く卒業したいという気持ちが複雑に交差している毎日です。振り返ってみると、マスターベーション的な行動も多々あった様な感じがする。そんな私が、七年前に例会欠席が三度だけというのは、すばらしい先輩、仲間がたくさん居たからだと思います。フランクに本音で語り会える雰囲気、

新しい会員諸氏よ、とにかく、委員会、例会、事業に先づ出席して下さい。それが在籍している意義であり、その中から、己れを、研磨して下さい。

最後に、OB諸氏、先輩諸氏、後輩諸氏、お付合ひ、ご指導、本当に有難うございました。今後共宜しく。



松尾 浩君

私は(社)長崎青年協会に入会させて頂きまして、十年余りになります。入会した当時は何もわからず、まして協会みたいな団体活動は初めてでしたから、入会したからには私なりに頑張ろうと思ひ当初は真面目に参加しておりましたが私の意に反する事もあり、一時は協会を辞めようと思つた事もあります、しかし、

先輩達の助言が有り熱心に私に協会活動の素晴しさを教えてくれました。それで続けてみようと思ひ、色々な事業に参加する事になりました。入会して二年過ぎた頃から青年協会が少し面白くなり、その頃になると会員の方と知り合ひ話してもする様になり声も掛けてもらう様になって来ました。

「協会活動を通じ人間の魅力、先輩達の型破りの精神、団結力、人前で話しをする事、その他、この様に少しでも私なりに勉強になればと思ひました」
一年を通じ色々な事業が

青年協会で

松尾豊明君



最近、協会の事業に参加する度、最後です。ね、と皆様から言われます。学校の卒業以来なので、何となく、気恥しさを感じています。

さて、会員としての十年間を振り返ると、忙しい仕事のなかで、自分なりに懸命に、取り組んできたと思つていますが、全力投球までは出来なかつたようです。それでも、多くの方にお世話になり、又、知り合う機会にめぐまれてきました。将来の為、若い時代より知り合ひ、長い年月を通じて築きあげる人間関係づく

りを目的として入会した私には、その面でも思い通りの十年間だったと満足し、感謝しています。
最後にお願ひですが、暮れの餅つき事業を末永くお続け下さい。私みたいにボランティア精神というより、初めて知つた、あの、ゆとり餅の美味にひかれて参加し続けた、不心得者もいるのですから...

有りますが卒業を前に思えばそれぞれ苦しい思い出、楽しい思い出が昨日の様に思い出されます。それと仲間と飲んだ酒が思い出されます、本当に十年間大変お世話になりました。最後に(社)長崎青年協会の今後の益々の御発展と御健勝を心より御祈り申し上げます。

井川憲太郎君



四十才を迎え、人生の折返しをする時、私の青年期の大きなエネルギー製造工

場である青年協会が卒業という事は、全くもって残念な事です。出来るなら四十五才迄の卒業年令の改正をしていただきたい位であります。私が協会へ入会しましたのは、昭和四十七年の一月からであります、四十六年の十一月よりオプザバーとして例会出席をしていましたので、入会後十六年という長い期間協会へ所属させて頂きまして、入会当時は、会員数も三十名弱であつたと記憶していますが現在の会員数等と比べますと全く形態を異にしておりました。まだ委員会組織も現在の様に確立していない時期でありまし

たが逆に会員全てが自らの意見をエネルギーギッシュに出して運営をやつていた訳です、ある会員の方が「会員は汗をかきながら酒を飲み、自らの夢と希望と苦しみを楽しく語りあう事が大事である」と言われた言葉を今でも懐しく思い出します。私は幸運にも先輩諸氏の多い中、昭和五十六年に会長を三十四才という若い時期に務めさせて頂いた、インド魔術団の開催を会員各位の協力により成功裡に成し得ました事は、素晴らしい思い出であります。最後に青年協会が私に与えてくれたもの大きさに感謝します。

ソフトボール同好会

桃の節句も過ぎ、春の気配が一段と増す今日此の頃ですが、会員の皆様いかがお過ごしでしょうか。さて、暖かさが増すと共に本格的なソフトボールのシーズンも始まります。そこで我が



ソフトボール同好会では、新入会員を中心とする新人を募集しております。腕に覚えのある方、体力に自信のある方、味方の野次に耐えうる精神力の持主、我と思わぬ者は、是非御入会をお願いいたします。新戦力としてのあなたを、同好会員一同おおいに歓迎致します。申し込みは左記まで!!

監督 金子 寿英
主将 栗原 耕一
マネージャー 城谷 富好

麻雀同好会

いつの間にか、幹事になった「城谷」です。さて、麻雀同好会では次年度、年に2回ぐらゐ麻雀大会を開催する予定です。そこで新人会員の皆様の入会を募集しております。腕に自信のある方、ない方、是非とも御入会下さい。

最後に次年度は二十周年ということ「20」にちな

んだクイズを出したいと思

います。
①麻雀の知る役で二十はんと云うのがあります。さて、その手役は? (但し、役満ドラを除く)

②二十面待ちちというのがあります。さて、それは? 以上、二題とも解った人は、即入会下さい。解らなかつた人も麻雀同好会に入会すると解るようになりませヨ!!

幹事 城谷 富好

ゴルフ同好会

我々ゴルフ同好会は、二ヶ月毎にコンペを開催しています。現在OB20名、現役32名が同好会会員です。今回も三月二十日に、島原ゴルフ場に於て「卒業コンペ」を企画していますので、皆様の参加をお待ちしています。尚、葉書にて御案内をしています。出欠を(欠席の場合でも)幹事



迄連絡頂きます様、重ねてお願いいたします。最近ゴルフを始められた方、新しく青年協会に入会された方、私共と一緒にプレイしませんか? 現在、同好会会員を募集中です。

幹事 池田 郁志

編集後記

これでやつと三月号の編集も終えたわけですが、私は、このところ仕事で忙しくて委員会にも協力できなかった事、この場を借りておわび申しあげます。残りひと月、今まで出来なかつた分まで一生懸命頑張る次第です。

話は変わりますが、早いものでもう三月、今年もが終わろうとしています。私も青年協会に入会して、二年半、まだまだ「ひよこ」の私ですが、今年は、入会して一番よかった年の様に思えます。あまり協力ができませんでしたが。広報委員会という確かに辛い委員会かもしれないが、頑張るといふ事を覚えた、私は思っています。来月号はぜひ期待してください。田中

